

ポゾリス[®] No.72

POZZOLITH[®] NO.72

AE減水剤 標準形 (I種)

ポゾリスNo.72は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」のAE減水剤・標準形 (I種)の規定に適合する良質な液状製品です。

ポゾリスNo.72は、セメントの分散作用と空気連行性により、コンクリートの単位水量低減やワーカビリティを改善することができます。このため強度の増大、凍結融解に対する抵抗性、水密性の向上など、耐久性に優れたコンクリートを経済的に造ることができます。

特長

1. 単位水量を大幅に減少させることができます。
2. セメントの分散効率が増大するので、単位セメント量を低減できます。
3. コンクリートのワーカビリティが著しく改善され、ブリーディングおよびコンクリートの沈下が減少します。
4. コンクリートの凝結特性は、プレーンコンクリートとほぼ同等です。
5. 水密性が著しく向上します。
6. 中性化や凍結融解など、気象作用に対する抵抗性が向上します。
7. すりへり・摩耗などの機械的作用、ならびに化学的侵食作用等に対する耐久性が向上します。
8. 無塩化タイプですので、耐久性に優れたコンクリートを造ることができます。

主成分および物性

主成分	外観	原液	希釈液 (500ml/l)		
		密度 (g/cm ³ , 20°C)	密度 (g/cm ³ , 20°C)	全アルカリ量 [*] (%)	塩化物イオン量 [*] (%)
リグニンスルホン酸化合物	黒褐色液体	1.15~1.19	1.06~1.10	0.2	0.04

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

レディーミクストコンクリート、流動化コンクリート、単位水量を低減する必要がある耐久性に優れたコンクリートなど、一般の土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

1. ポゾリスNo.72の標準的な使用量は、原液でセメント100kg当り500mlですが、使用目的に応じて400~750mlの範囲でご使用ください。
2. 本剤は練混ぜ水と同時に混合しますので、使用量に応じて単位水量を補正してご使用ください。

空気量の調整方法

ポゾリスNo.72には、空気連行性の異なるAのついたタイプ (A₁, A₂~A_n) があります。

「n」の値は、1つ増すごとに空気量が0.3~1.0%程度順次多く連行するように調整されておりますので、所要の空気量が得られるように試し練りによってAタイプを決定してください。

また、良質なAE剤の適当量をポゾリスNo.72とは別途に計量して空気量を調整する方法がありますので、当社セールスマンにご相談ください。

性能

ポゾリスNo.72のJIS A 6204による性能評価例

試験項目	AE減水剤 標準形規定値	試験値	評価	
減水率 (%)	10以上	12	適合	
ブリーディング量の比 (%)	70以下	52	適合	
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+25	適合
	終結	-60~+90	+20	適合
圧縮強度比 (%)	材齢7日	110以上	124	適合
	材齢28日	110以上	115	適合
長さ変化比 (%)	120以下	100	適合	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60以上	98	適合	

使用材料/セメント: 普通ポルトランドセメント3種混合 粗骨材: 青梅産硬質砂岩砕石(密度2.65g/cm³、MS20mm)
細骨材: 大井川水系陸砂(密度2.60g/cm³、FM2.67) 混和剤: ポゾリスNo.72 (500ml/C = 100kg)

使用および取扱上の注意事項

1. ポゾリスNo.72を誤って過剰に使用(セメント100kg当り2000ml以上)すると、コンクリートの凝結が相当遅延し、過大な空気量が連行されますのでご注意ください。
2. 本品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように(希釈濃度1000ml/lの凍結温度:-1℃)保管してください。
3. 凍結した場合には、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
4. 取扱いに当たっては、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
5. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
7. 飲み込んだ場合には、多量の水を飲ませ、専門医の診察を受けてください。
8. 廃棄する場合は、都道府県知事の認可を受けた処理業者に処理を委託してください。
9. 使用および取扱いの前に、当社の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。

荷姿

バルク

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

BASF ポゾリス株式会社

本社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
(松本支店事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

www.pozzolite.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポゾリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

